

1 基本項目	事務事業名	図書館資料収集保存提供事業				担当部署	課等名	図書館	
	予算事業名	資料収集保存事業					係名	図書係	
	事務区分	自治事務					電話番号	0765-22-0462	
	事業期間	開始年度	平成10年度	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標4. 人と文化を育むまち				総合計画 主要事業	款	教育費
		政策名	政策10. 明日を担う人づくり					項	社会教育費
		施策名	施策30. 生涯学習の推進					目	図書館費
		基本事業名	基本事業30-1. 学び続ける環境づくり					総合戦略との関連	
	根拠法令	図書館法第3条第1項第1号~第4号				集中プランとの関連		関連なし	
	アウトソーシング導入状況							関連なし	

2 事業概要	事業概要	市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、図書、雑誌、新聞、参考図書、視聴覚資料、郷土資料など資料を選び、収集、保存、管理し市民や利用者に提供する。
	対象	市民及び図書館利用者
	手段(活動指標)	新刊の図書・雑誌・郷土資料等を購入するとともに、リサイクル資料の積極的な受入や相互貸借等により、より多くの資料を提供する。
	意図(成果指標)	市民の図書館の利用及び本への親しみが増加する。

3 指標	活動指標名・成果指標名	単位	H28年度	H29年度	H30年度			H31年度	
			実績	実績	計画	実績	達成率	計画	
活動	① 市民	人	42,706	42,340	42,317	42,132	99.6%	42,021	
	② 図書館利用登録者数	人	26,385	27,347	27,500	28,375	103.2%	28,500	
	成果	① 入館者数	人	204,963	206,695	210,000	211,308	100.6%	212,500
		② 貸出冊数(個人)	冊	276,621	272,510	280,000	276,706	98.8%	280,000

4 コスト情報	区分	単位	H28年度	H29年度	H30年度			H31年度	
			決算額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額	
事業費	事業費合計 (A)	円	14,195,555	14,636,270	14,156,000	13,792,249	-5.8%	13,402,000	
	財源内訳	① 国庫支出金	円						
		② 県支出金	円						
		③ 地方債	円						
		④ その他(使用料、雑入等)	円	2,230	554,541	310,000	9,654	-98.3%	344,000
⑤ 一般財源		円	14,193,325	14,081,729	13,846,000	13,782,595	-2.1%	13,058,000	
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	5	5	5	5	0.0%	5	
	② 年間所要時間	時間	3,200	3,600	3,600	3,400	-5.6%	3,600	
	③ 人件費(②×@ 4,012円)(B)	円	12,838,400	14,443,200	14,443,200	13,640,800	-5.6%	14,443,200	
総費用(A+B)	円	27,033,955	29,079,470	28,599,200	27,433,049	-5.7%	27,845,200		

5 取組内容	平成30年度に取り組んだ事務事業の内容や事業費の主な内訳等	
	<p>図書、雑誌、新聞、視聴覚資料、郷土資料などの収集、保存、管理を行い、市民や利用者に提供した。また、資料の照会や本の相談(レファレンス)に対応するとともに、他館との資料の相互貸借を行った。 H28年度から雑誌スポンサー制度を開始し、収集経費の削減を図った。</p>	

6 評価	評価の視点	H29評価	H30評価	評価結果の説明	個別評価の項目	個別評価の判定
	妥当性	A	A	特に問題なし		① 自治体関与の妥当性
② 目的の妥当性						1 妥当である
③ 対象の妥当性						1 妥当である
有効性	A	A	目標達成度は設定にばらつきがあるため評価への影響低い		① 目標達成度	2 目標どおり
					② 類似事業の有無	1 なし
					③ 上位施策への貢献度	1 高い
効率性	A	A	特に問題なし		① コスト効率	1 高い
					② 実施主体の適正化	1 適正である
					③ 負担割合の適正化	1 適正である
1 次評価	結果(課長総括)	A	A	計画どおり事業を実施することが適当	不要	
	今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現状を維持 ○ 事業の拡充 ○ 事業の縮小 ○ 統合等の検討 ○ 終了又は廃止・休止 	方針の説明等	計画どおり事業を実施しながら、さらに資料の充実と市民への提供を進めたい。		

1 基本項目	事務事業名	図書館教養・普及事業				担当部署	課等名	図書館	
	予算事業名	教養・普及事業					係名	図書係	
	事務区分	自治事務					電話番号	0765-22-0462	
	事業期間	開始年度	平成17年度	終了年度	当面維持	予算科目	会計	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標4. 人と文化を育むまち				総合計画主な事業	款	教育費
		政策名	政策10. 明日を担う人づくり					項	社会教育費
		施策名	施策30. 生涯学習の推進					目	図書館費
	基本事業名	基本事業30-1. 学び続ける環境づくり				総合戦略との関連	記載あり(評価対象)		
根拠法令	図書館法第3条第1項第6号				集中プランとの関連	関連なし			
アウトソーシング導入状況					関連なし				

2 事業概要	事業概要	図書館教室(古文書解説会・読書会など)や文学講座・歴史講座・お話し会・お楽しみ会・シネマ倶楽部などの開催
	対象	市民及びその事業に興味を持って参加される市民以外の方
	手段(活動指標)	図書館映画上映事業、文学講座、歴史講座、おはなし会、子ども向けお楽しみ会、おはなし玉手箱、読み聞かせ講習会、図書館教室(古文書解説会、草かなで読む読書会、魚津読書会、川柳教室)、図書館コンサート
	意図(成果指標)	図書館の資料や設備を利用して、多くの市民が生涯学習の意欲や楽しみを持つことができる。

3 指標	活動指標名・成果指標名	単位	H28年度	H29年度	H30年度			H31年度
			実績	実績	計画	実績	達成率	計画
活動	① 図書館教室開講数	件	44	48	50	68	136.0%	60
	② おはなし会開催数	件	62	63	60	61	101.7%	60
成果	① 図書館教室参加人数	人	279	393	350	545	155.7%	370
	② おはなし会参加人数	人	967	1,207	1,100	942	85.6%	1,000

4 コスト情報	区分	単位	H28年度	H29年度	H30年度			H31年度
			決算額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
事業費	事業費合計 (A)	円	153,697	186,491	366,000	303,344	62.7%	635,000
	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円	0	0	30,000	27,064		444,000
	⑤ 一般財源	円	153,697	186,491	336,000	276,280	48.1%	191,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	5	5	5	5	0.0%	5
	② 年間所要時間	時間	2,600	2,600	2,600	2,800	7.7%	2,800
	③ 人件費(②×@ 4,012円)(B)	円	10,431,200	10,431,200	10,431,200	11,233,600	7.7%	11,233,600
総費用(A+B)	円	10,584,897	10,617,691	10,797,200	11,536,944	8.7%	11,868,600	

5 取組内容	平成30年度に取り組んだ事務事業の内容や事業費の主な内訳等	
	図書館教室(古文書解説会・読書会など)や文学講座・歴史講座、お話し会、お楽しみ会、シネマ倶楽部などを開催した。また、新たに、市民の文化的教養の向上を図るため、「八木先生の文学教室」を開講した。	

6 評価	評価の視点	H29評価	H30評価	評価結果の説明	個別評価の項目		個別評価の判定
	妥当性	A	A		特に問題なし	① 自治体関与の妥当性	
有効性	A	A	特に問題なし	② 目的の妥当性	1 妥当である		
効率性	A	A	特に問題なし	③ 対象の妥当性	1 妥当である		
1 次評価	結果(課長総括)	A	A	計画どおり事業を実施することが適当	① 目標達成度	1 高い	
	今後の方針			図書館の郷土資料を活用し、講座等を開催するとともに、周知に努め、参加者数の増加を図りたい。	② 類似事業の有無	1 なし	
2 次評価					③ 上位施策への貢献度	1 高い	
					① コスト効率	1 高い	
					② 実施主体の適正化	1 適正である	
					③ 負担割合の適正化	1 適正である	
					不要		